

横浜市神大寺地区センター 令和2年度事業計画

1 施設の概要

施設名	横浜市神大寺地区センター
所在地	神奈川県神大寺2-28-18
構造・規模	鉄筋コンクリート造地上2階
敷地・延床面積	専有面積 1,688.60 m ²
開館日	昭和56年2月21日

2 指定管理者

法人名	特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ
所在地	横浜市神奈川区幸ヶ谷4番地
代表者	関口 力
設立年月日	平成17年5月9日
指定期間	平成28年4月1日から令和3年3月31日まで

3 人員配置

項目	人数	備考
館長	1	
副館長	2	
コミュニティスタッフ	12	

4 事業計画

(1)開館日数

345日

(2)自主事業実施内容

指定管理者「指定申請書」のとおり

※ 事業の詳細は別紙参照

(3)施設設備の維持管理

横浜市神大寺地区センター指定管理者仕様書および指定管理者(指定申請書)に準じて行い、一部委託により実施する。

(4)その他

「横浜市神大寺地区センターの管理に関する基本協定書」に沿って実施する。

令和2年度 自主事業計画書

施設名 横浜市神大寺地区センター

No.	募集対象	事業名 (教室名)	開催 時期	開催 回数	参加人数		自主事業経費			1人当り参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
					募集 人数	延参加 人数	委託料	参加者	総経費(円)	徴収の 有・無	参加 費用(円)	1回1講師 当り(円)	1教室講師 謝金額(円)	
							支出総額(円)	負担総額(円)						
1	乳幼児親子	親子英語リトミック	4～3月	80	30	2,400	20,000	780,000	800,000	有	650	9,000	90,000	1教室2クラス(10回コース×4)
2	乳幼児親子	親子でワツとあそぼうin神大寺	4月～3月	10	30	300	50,000	15,000	65,000	有	100	2,000	80,000	講師4名/1回
3	乳幼児親子	あいちゃんのおはなし会	4月～3月	10	20	200	24,000	0	24,000	無	0	2,000	20,000	
4	乳幼児親子	こらぼ☆ママの輪づくり	4月～3月	10	20	200	50,000	0	50,000	無	0	20,000	20,000	法人所管施設合同企画
5	乳幼児親子	親子モリモリ体操	4月～3月	40	40	1,600	-70,000	520,000	450,000	有	650	9,000	180,000	補助講師あり
6	乳幼児親子	私流幼稚園選び 100人いれば100通り	5月	1	150	150	5,000	15,000	20,000	有	200	0	0	かなーちえ・ママと一緒に共催
7	幼児・小学生	キッズバレエ講座	4月～3月	40	20	800	-110,000	560,000	450,000	有	700	9,000	180,000	
8	乳幼児親子	パパ講座	6月～9月	12	20	240	70,000	0	70,000	無	0	5,000	20,000	
9	乳幼児親子	託児サポーター事業	4月～3月	3	3	9	-3,600	4,500	900	有	500	0	0	
10	小学生	ジュニアバレエ講座	4月～3月	80	20	1,600	-220,000	1,120,000	900,000	有	700	9,000	180,000	1教室2クラス(10回コース×4)
11	小学生	おもしろ科学たんけん工房	6月～2月	6	20	120	0	120,000	120,000	有	800～1,500	0	0	おもしろ科学たんけん工房
12	小学生	こども化学教室	8月	1	10	10	20,000	10,000	30,000	有	1,000	8,000	8,000	
13	小学生	夏休み工作教室	7月～8月	2	10	20	20,000	20,000	40,000	有	500～1000	9,000	9,000	
14	中学生	職業体験	1月	1	5	5	0	0	0	無	0	0	0	
15	成人	トワイライト講座(ワイン講座)	1月	1	10	10	40,000	20,000	60,000	有	2,000	10,000	10,000	
16	成人	女性リーダー養成講座	10～12月	1	10	10	10,000	0	10,000	無	0	0	0	法人所管施設合同企画
17	成人	錦秋の社交ダンスパーティ	11月	1	80	80	10,000	40,000	50,000	有	500	6,000	6,000	
18	成人	地産地消料理教室	5月	1	10	10	29,000	16,000	45,000	有	1,600	9,000	9,000	託児付き
19	一般	トワイライト講座「エレガンスバレエ教室」	4月～3月	40	18	720	-90,000	540,000	450,000	有	750	8,000	80,000	1教室10回コース×4
20	成人	神大寺地区センター杯「ソフトバレーボール大会」	6月	1	40	40	10,000	20,000	30,000	有	500	10,000	10,000	
21	成人	男性料理教室	10月	1	10	10	15,000	15,000	30,000	有	1,500	9,000	11,000	補助講師あり
22	一般	春まつり	4月	1	50	50	35,000	0	35,000	無	0	0	0	
23	成人	季節の和菓子	5月・9月	2	12	24	-2,400	38,400	36,000	有	1,600	9,000	15,000	補助講師あり
24	成人	手こねパン講座	6・12月	2	10	20	14,000	36,000	50,000	有	1,800	9,000	12,000	補助講師あり/託児付き
25	一般	伝統行事に親しむ年中行事 ～七夕まつり～	7月	12	100	1,200	90,000	10,000	100,000	有	50～200	5000～10000	30,000	
26	一般	伝統行事に親しむ年中行事 ～新春のつどい～	1月	1	300	300	105,000	15,000	120,000	有	50～200	5000～10000	50,000	
27	一般	かながわ☆七福館めぐり	3月	1	200	200	10,000	0	10,000	無	0	0	0	法人所管施設合同企画
28	成人	0602イベント	6月	1	20	20	40,000	0	40,000	無	0	0	0	
29	成人	資源再利用 地域交流フリーマーケット	6・9月	2	30	60	70,000	30,000	100,000	有	500	0	0	地域共催事業
30	成人	ハンドメイドフェス in 神大寺	9月	1	40	40	60,000	20,000	80,000	有	500	0	0	
31	一般	障がい者と共に歩む 障がい者に向き合う研修(手話体験)	9月～3月	7	10	70	50,000	0	50,000	無	0	5,000	35,000	手話の会
32	成人	初めてシリーズ サークル体験講座	5月	1	4	4	9,000	1,000	10,000	有	1000～2000	0	0	
33	一般	地域連携事業 ～認知症サポーター養成講座～	6月	1	15	15	0	0	0	無	0	0	0	三枚ケアプラザ共催
34	一般	地区センターまつり	10月	1	3,500	3,500	260,000	0	260,000	無	0	0	0	
35	成人	世界の料理	9月～3月	3	10	30	20,000	30,000	50,000	有	1,000	9,000	18,000	託児付き
36	一般	おもちゃの病院	6月・8月・11月	3	20	60	10,000	20,000	30,000	無	0	6,000	12,000	
合計						14,127	650,000	4,015,900	4,665,900			172,000	1,085,000	

令和2年度 「神大寺地区センター」 収支予算書兼決算書
(R2.4.1~R3.3.31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	32,516,000		32,516,000		32,516,000	横浜市より
利用料金収入	4,947,000		4,947,000		4,947,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	4,015,900		4,015,900		4,015,900	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	779,000	0	779,000	0	779,000	
印刷代	115,000		115,000		115,000	
自動販売機手数料	500,000		500,000		500,000	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他	164,000		164,000		164,000	
収入合計	42,257,900	0	42,257,900	0	42,257,900	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,283,000	0	20,283,000	0	20,283,000	
給与・賃金	18,155,000		18,155,000		18,155,000	
社会保険料	1,507,000		1,507,000		1,507,000	
通勤手当	600,000		600,000		600,000	
健康診断費	21,000		21,000		21,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	2,106,200	0	2,106,200	0	2,106,200	
旅費	33,000		33,000		33,000	
消耗品費	450,000		450,000		450,000	
会議ठी費	25,000		25,000		25,000	
印刷製本費	44,000		44,000		44,000	
通信費	440,000		440,000		440,000	
使用料及び賃借料	333,000	0	333,000	0	333,000	
横浜市への支払分	63,000		63,000		63,000	
その他	270,000		270,000		270,000	
備品購入費	300,000		300,000		300,000	
図書購入費	51,000		51,000		51,000	
施設賠償責任保険	26,000		26,000		26,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	4,200		4,200		4,200	
リース料	90,000		90,000		90,000	
手数料	282,000		282,000		282,000	
地域協力費	18,000		18,000		18,000	
事業費	4,665,900	0	4,665,900	0	4,665,900	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	4,665,900		4,665,900		4,665,900	
自主事業費	0		0		0	
管理費	9,371,800	0	9,371,800	0	9,371,800	
光熱水費	3,758,800	0	3,758,800	0	3,758,800	
電気料金	1,600,000		1,600,000		1,600,000	
ガス料金	1,458,800		1,458,800		1,458,800	
水道料金	700,000		700,000		700,000	
清掃費	1,600,000		1,600,000		1,600,000	
修繕費	800,000		800,000		800,000	
機械警備費	310,000		310,000		310,000	
設備保全費	2,903,000	0	2,903,000	0	2,903,000	
空調衛生設備保守	740,000		740,000		740,000	
消防設備保守	90,000		90,000		90,000	
電気設備保守	919,000		919,000		919,000	
害虫駆除清掃保守	54,000		54,000		54,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	1,100,000		1,100,000		1,100,000	
共益費	0		0		0	
公租公課	2,182,000	0	2,182,000	0	2,182,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	2,182,000		2,182,000		2,182,000	
印紙税	0		0		0	
その他（ ）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	2,000,000	0	2,000,000	0	2,000,000	
本部分	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
当該施設分	0		0		0	
二一ス対応費	1,649,000	0	1,649,000	0	1,649,000	
支出合計	42,257,900	0	42,257,900	0	42,257,900	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0	
自主事業費支出				0	
自主事業収支				0	
管理許可・目的外使用許可収入				0	
管理許可・目的外使用許可支出				0	
管理許可・目的外使用許可収支				0	

目標設定・自己評価合体版

令和2年度横浜市神大寺地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	<p>事業計画書</p> <p>(2)イ 地域特性、地域ニーズ</p> <p>に記載しているもので、対象年度に行う予定のもの</p> <p>■魅力的な各事業を実施</p> <p>はじめてシリーズ(サークル体験講座＝高齢者団体メンバー募集支援)、子育て支援事業(親子モリモリ体操、親子リトミック、こらぼ☆ママの輪づくり等)、子育てパパ向け事業、男女共同参画(女性リーダー養成講座等)、青少年健全育成(ジュニアバレエ等)、健康増進講座(地産地消料理教室等)、地域コミュニティ醸成(ハンドメイドフェス in 神大寺、男性料理教室、地域連携事業～認知症サポーター養成講座等)</p>			
	<p>ウ 公の施設としての管理</p> <p>■「安全安心で快適な空間の確保」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の保護と人権に配慮 ・施設設備の適正な管理 ・事故防止措置 ・緊急時における対応 ・託児付き事業の実施、館内コミュニティスペースの充実 ・乳幼児親子が利用したくなる施設運営の実施 <p>■「公平公正な管理運営の徹底」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーを基調とした2カ月前仮予約制度の実施 ・公平公正な情報提供 ・地区センターだよりの発行、ホームページの効果的運用等 ・ユニバーサルデザインを考慮した掲示物、館内案内等 			
	<p>(4)エ 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <p>アンケート等により利用者ニーズを把握し、館長、副館長、ス</p>			

	<p>タッフにて行うスタッフミーティングで検討し、具体化する。</p>			
	<p>オ 利用者サービス向上の取組</p> <p>■高品位なサービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「おもてなし」に重点を置いた利用者サービス ・乳幼児、高齢者、障がい者に優しい施設運営 ・地域のニーズをとらえた利用者サービス ・利用者の声に応え利用者満足度の向上を目指した施設運営 ・季節ごとの飾り付け実施、季節感や各種地元産品を活かしたイベントの開催等 ・子育て世代向け事業の充実 ・利用料金の法人所管他施設受入れの普及促進 ・図書どこでも返却サービスの普及促進 <p>■多様な広告媒体による情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者向け情報提供の充実 ・地区センターだより、ホームページによる情報提供と二次元コードの活用 ・館内掲示板等による質の高い情報提供 ・地域コミュニティ誌への情報提供 <p>■地域ニーズを捉えた各種事業の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題の解決に貢献できる事業の展開 ・大人数の参加が見込める（ニーズの高い）自主事業の開発 ・お祭り系イベントの見直しとグレードアップ ・親子参加型イベント/講座の提供 ・子育て世代支援事業の充実 ・子育てパパ向け事業の実施 <p>■快適に利用できる図書・備品・設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書蔵書の増冊と、乳幼児向け図書の充実 ・利用者のニーズに即した蔵書の品ぞろえ ・図書どこでも返却サービスの普及促進 ・プレイルームの玩具類刷新、体育室設備/備品類の刷新、各室 			

	<p>机/椅子等の刷新、和室/トイレの老朽化対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工芸室/料理室等、老朽化が目立つ部屋の設備備品でこ入れ。 <p>■ 貸出冊数の増加 毎年3ポイント 400冊増 (H31年度貸出冊数目標 14,000冊) R2年度貸出冊数目標 14,400冊</p> <p>■ 利用者アンケートにおける利用者満足度 H31年度比0.2%UP</p>			
業務運営	<p>事業計画書</p> <p>(3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制 に記載しているもので、対象年度に行う予定のもの</p> <p>■ 勤務体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 館長及び副館長は8時間/日、4週8休の早番、遅番のローテーションにより運営する。 ・ 時間給職員は午前番4名(一部15時まで勤務可)、午後番4名、夜間番4名(一部15時より勤務可)でローテーションを組んで運営する。 <p>■ 職務権限、職務分担</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員及びスタッフの職務権限・分担は別途定める。 ・ 職員からスタッフへの権限委譲や業務のダブル管理化を進め、非常時/緊急時の対応力強化を図る。 ・ 職員及びスタッフは接遇、人権、個人情報、救急救命の研修を行う。 <p>■ 情報の伝達</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務日誌の活用、各シフト間の口頭の引き継ぎ、事務室ホワイトボードの活用、及び資料の回覧などで情報共有する。 ・ 2ヶ月に1回以上スタッフミーティングを行い、情報共有を図る。 <p>ウ 緊急時の体制と対応計画</p> <p>■ 「神大寺地区センター危機管理マニュアル」に基づき自衛消防隊を設置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 館長が隊長となり副館長、スタッフを隊員とする。 			

<p>■緊急事態発生時は「緊急時の対応計画表」に基づき行動する。</p> <p>(4)ア 設置理念を実現する運営内容</p> <p>■滞在型地区センターを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心地よく長時間滞在できる居場所を提供。 ・高齢者から乳幼児親子まで、性別/世代を問わず楽しく快適に利用できる施設運営を推進する。 ・利用者の多様性に寛容な施設運営を推進する。 <p>■地域力を活かし地域の人々との絆を強める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の多様な人々とネットワークを構築し地域連携を強める。 ・地域課題に対し、自治会他各種地域団体と協力してその解決に貢献する。 ・神奈川大学や近隣小中学校と連携強化 ・障がい者通所施設「ほのぼの」への全面支援 ・近隣地域ケアプラザとの連携強化による各種事業の推進 ・エリア内での複数施設間連携を推進する。 ・子育て支援団体との連携強化による子育て世代/乳幼児サポート ・託児付講座の充実を図る。 ・小中学生の職場体験受け入れ <p>■地域の方々がいきいきと健やかに暮らせるような魅力的な事業を展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援事業、青少年健全育成講座、男女共同参画講座、健康増進講座、地域コミュニティ醸成等の自主事業実施 ・育児世代への支援、高齢者の健康年齢向上や終活、防災、防犯、障がい者支援等の地域課題に対し、SDGsへの貢献も視野に入れた事業を展開 ・年代別・趣味志向別に特化した各種事業の展開；ロビー等でおこなう各種コミュニティ事業、夜間の受講ニーズに応えたトワイライト講座、乳幼児/子育て世代向け講座/イベント、子育てパパ向けの講座、男性が積極参加できる料理講座/余暇利用へ 			
---	--	--	--

<p>の提案、他</p>			
<p>イ 利用促進策</p> <ul style="list-style-type: none"> ■料理室における利用特典制度の推進 ■料理室の新たな利用方法の開発と、備品類の整備推進 ■和室の多目的利用推進 ■オリンピックイヤーに即したスポーツ等による新たな利用方法を開発 ■子育て世代等による新たな利用団体の創造 ■小中学生向け講座の充実 ■託児サポーター制度の活用 ■当館未利用団体の利用を推進 ■地域ニーズを捉え大人数の参加が見込める自主事業の開発 ■既利用団体、特に高齢者団体への支援 			
<p>キ 本市重要施策に対する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ■情報公開 ■環境への配慮 ■男女共同参画型社会 ■地元企業優先 ■区政運営方針実現の為の取り組み ■SDGsへの貢献 ■施設間連携の推進 			
<p>ク アイデア提案を募った項目（該当施設）</p> <ul style="list-style-type: none"> ■親子参加型の自主事業展開 ■高齢者団体の支援となる事業の推進 ■SDGsに貢献できる事業の推進 ■少々高額でも質の高い講座の実施 ■ロビーでのミニコンサート/イベント開催 ■小中学生向けイベントの充実 			
<p>(5) 自主事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ■基本方針 			

	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援事業、青少年健全育成講座、男女共同参画講座、健康増進講座、地域コミュニティ醸成等の各テーマにて計画を作成 ・親子参加型の講座/イベントを充実 ・生きがい/趣味さがしを目的とした各種体験講座を企画 ・高齢者団体の支援となる事業を展開 ・SDGsに貢献できる事業の推進 ■横浜市認定NPO法人として特色ある事業 ・育児世代への支援、高齢者の健康年齢向上や終活、防災、防犯、障がい者支援等の地域課題に対し、SDGsへの貢献も視野に入れた事業を展開 ・託児付事業の充実及び子育て支援を強化 ・男女参画型事業について新たな取り組みの開発と推進 ・女性の自立支援、地域コミュニティづくりのサポート ・ひきこもり、孤独感解消の一助となる新たな事業の開発 ・施設間連携等を積極的に推進 			
	<p>(6) 施設の維持管理計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ■安全安心な利用環境の維持 ■施設の長寿命化 ■施設の美化 ■老朽化した設備/備品類の更新 ■日頃からの予防安全 ■省エネルギー、省資源 ■利用者に魅力を感じてもらえる施設の維持/刷新 			
	<ul style="list-style-type: none"> ■利用者数 毎年1ポイント 1500人増 (平成31年度目標 17万8500人) 令和2年度目標 18万人 ■稼働率 毎年1.4ポイント増 (平成31年度目標 77%) 令和2年度目標 78% 			

<p>職員育成</p>	<p>事業計画書</p> <p>(3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制 に記載しているもので、対象年度に行う予定のもの</p> <p>■勤務体制 館長及び副館長は8時間/日、4週8休の早番、遅番のローテーションにより運営する。 時間給職員は午前番4名、午後番4名、夜間番4名でローテーションを組んで運営する。</p> <p>■職務権限、職務分担 職員及びスタッフの職務権限・分担は別途定める。 職員からスタッフへの権限委譲や業務のダブル管理化を進め、非常時/緊急時の対応力強化を図る。 職員及びスタッフは接遇、人権、個人情報、救急救命の研修を行う。</p> <p>■情報の伝達 業務日誌の活用、各シフト間の口頭の引き継ぎ、事務室ホワイトボードのさらなる活用、及び資料の回覧などで情報共有する。</p>			
	<p>イ 個人情報保護等の体制と研修計画</p> <p>■個人情報保護の為の5つの取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の責任体制 ・個人情報の収集と運用の制限 ・使用目的を終えた取得個人情報の廃棄 ・個人情報漏洩の防止措置 ・個人情報保護の研修と検証 <p>■研修計画</p> <p>以下の研修を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経理、パソコン/レジスター、事業企画、図書、指定管理講習 ・接遇、認知症サポーター、普通救命、業務関連 ・人権、個人情報、コンプライアンス ・業務改善プロジェクト 			

	<ul style="list-style-type: none"> ・館長会議、副館長会議、スタッフミーティング 			
	<ul style="list-style-type: none"> ■個人情報管理の徹底 ■個人情報事案の整理・情報共有 ■各研修において職員・スタッフの100%参加 			
財務	<p>事業計画書</p> <p>(6) 施設の維持管理計画（における効率化の工夫） に記載しているもので、対象年度に行う予定のもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ■安全安心な利用環境の維持 ■施設の長寿命化 ■施設の美化 ■老朽化した設備/備品類の更新 ■日頃からの予防安全 ■省エネルギー、省資源 ■老朽化設備/備品類の刷新 			
	<p>(7) ア 収入計画の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ■稼動推進をベースにした受入利用料金増収策の展開 ■ニーズ対応費の効果的運用（館内各設備/備品類の順次刷新、トイレの老朽化対策、乳幼児用玩具類の刷新等） ■採算/収益効率を念頭に置いた自主事業の展開 ■子育て世代向け等、地域ニーズにマッチした自主事業の展開 ■高齢者団体の活性化を推進 ■比較的空いている時間帯/部屋の利用促進策推進 			
	<p>イ 増収策</p> <ul style="list-style-type: none"> ■自動販売機手数料収入アップ ■自主事業の好採算化 ■稼動の推進と自主事業/イベントの部屋使用見直し ■低稼働の部屋の利用促進 			
	<p>ウ 支出計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ■清掃を含む建物/設備関係のメンテナンス経費 ■職員採用(募集) 			

	<p>■設備/備品に対し、利用者に丁寧な使用を呼びかけ不要な支出を抑える</p> <p>■業務関連事務機器のリース契約等</p> <p>■人権費上昇、消費税率10%時代を念頭においた支出計画、人員シフトの実施</p>			
	<p>(4)カ ニーズ対応費の使途(地区センターのみ)</p> <p>■利用者サービス向上に資する設備/備品等の刷新</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区センターまつりをはじめ各イベントの運営/備品類購入 ・広く利用者のニーズに応える設備/備品の刷新、購入 ・現在の利用層にマッチした図書の整備 ・新たなニーズに応えるための備品/消耗品整備 ・利用者会議、アンケート等のご意見により使途を決定 			
	<p>■利用料金収入</p> <p>稼働率を毎年1%アップすることにより毎年度約9万円の増収を行う。</p> <p>(平成31年度目標 5,217,000円)</p> <p>令和2年度目標 5,307,000円</p>			
<p>その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)</p>	<p>■目標設定の視点に基づく目標を記載</p>			
<p>利用者等の意見</p>	<p>■利用者等の意見の把握方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通常業務内でのご意見の集約 ・意見箱の活用 ・館内アンケート(利用者、自主事業参加者) ・利用者会議 ・センター委員会 <p>■具体的なお意見</p>	<p>意見、要望に対する対応</p>		

<<自己評価>>

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載